

第3回久留米オープンデータ活用推進研究会 議事録

日時：平成27年10月1日(木)9:00~10:30

場所：久留米市庁舎3階 308会議室

出席者：(Code for Kurume) 深川会員、山浦会員

(久留米ICT組合) 中村副会長、安河内会員、齋藤会員、稲益会員、森田会員、
権藤会員、中川会員、時里会員

(高等教育機関) 原田会長、黒木会員

(久留米市) 星野会員、田中会員、山崎会員、江越会員

事務局：市川、森田、池神、近藤、中村(貴)

議事次第

1. 会員団体からの報告
2. オープンデータ活用に関する意見交換
3. その他

議事要旨

1. 会員団体からの報告

(1) 久留米市

久留米市からは、データの公開状況や、BODIKとの連携、利用規約の策定、今後の予定について報告。

(2) 久留米ICT組合

久留米ICT組合からは、アプリ開発部会の状況等について報告。

(3) Code for Kurume

Code for Kurumeからは、アイデアソンの状況、Mashup Ideathon#11への参加、有田町伝統的建造物地図づくりワークショップ、5374アプリについて報告。

(4) 高等教育機関

高等教育機関からは、アイデアソンへの参加、インターンシップ、久留米市の人口に関する考察について報告。

(質疑)

会長 有田町で行われた伝統的建造物地図づくりワークショップの際に、建造物の所有者への許可等はすべて取っているのか。

会員 事前に承認をとった所しか回っていない。

会員 人口動態等の分析の際、国勢調査と住民基本台帳とはどちらが利用しやすいのか。
会長 精度に関しては、国勢調査のほうがいいと思うが、細かい分析をする場合には、住民基本台帳のデータも必要となる。

2. MICE アプリ（仮称）の検討について

（質疑）

会長 他のサイトとの差別化は？

会員 他のサイトに移動できる仕組みは可能である。そのサイトとの連携が必要になる。

会長 誰に向けてのサイトか？

会員 来街者や市民に対応できるようなプラットフォームを準備したい。

会員 アプリの外国語対応は考慮に入れて欲しい。

3. その他

歴史ルートづくり事業について

担当課より説明。

（質疑）

会員 アイデアソンのテーマとして取扱っても構わないか。

会員 問題ないと考えている。

会長 コース等の案とかはあるのか。

会員 現在はない。この事業の出発点はルートを実際つくるところだったが、市民の方等のニーズに合わせて、自分でルートを作ることができるような広がりを考えている。

以上